

9 月定例月議会 野村いくよ議員 所信表明に対して「連合市民の会」として代表質問



今後 4 年間の市政に対する市長の基本姿勢について野村いくよ議員から質問を受けた伏見市長は、「物質的・経済的な豊かさだけでなく、枚方に住んで良かったと思える心の豊かさを実感していただきたい。」「市民福祉の向上、枚方市の成長・発展に向けて、市議会とも議論を重ねていく。」と回答。野村議員からは、「市民福祉の向上」に向け、「市民ファースト」の視点を持ち、市民の意見を汲み取りながら議論している市議会からの意見などについて「市民の立場」に立って検討し、「市民のため」になるということであるなら積極的に方向性を修正していく、そういう覚悟をもって市政運営に臨んでいただきたい、と要望しました。

今後 4 年間、市長は、「魅力で人をつなぐ」、「安心で人をまもる」、「改革で人を支える」の 3 つの取り組み方針でまちづくりを進めると述べています。SDGs の「誰ひとり取り残さない」という理念を踏まえた取り組みを進めるとともに、誰もが安心を実感できる社会の形成に向けて自治体の役割を果たすと述べています。このことこそが、これからの 4 年間の大きなビジョンとなると思いますが、人権・平和・男女共同参画施策に係る具体的な取り組みが示されていないことについて指摘しました。このまちに住む市民の多様性を認め、「市民福祉の最大化をめざしつつ向上」を積み重ねることこそが「成長」であり、さまざまな生きにくさを抱えた市民が、本当に安心してこのまちに住み、住み続けたいと思える施策をしっかりと考えていただくことを強く要望する、と締めくくりました。

「子育て環境の充実」「教育環境の充実」「魅力ある都市基盤の整備」「産業・観光の活性化」「安全・安心のまちづくり」「健康・福祉のまちづくり」「多様な生活・社会の課題解決に取り組むまちづくり」「行財政改革」の 8 分野の重点施策についても順次質問を行いました。この後、一般質問等でさらに確認していきたいと考えています。

多様性を誇りに 分かち合うことを力に 支え合うことを安心に ～まっとうな政治を～

立憲民主枚方市支部は、2019 年 10 月 27 日で 1 周年を迎えます。これからもよろしくお願いいたします。

立憲民主枚方市支部 代表 大塚光央

子どもの笑顔があふれるまち、枚方



<https://nomura-ikuyo.com>

枚方市議会議員
立憲民主枚方市支部 幹事長 野村いくよ

すべての人々が、「今」を輝いて生きていくことができる社会の実現を



<https://okuno-mika.com>

枚方市議会議員
立憲民主枚方市支部 市政対策委員長 奥野みか